


○久慈市 生活福祉部重点目標 ～部長マニフェスト～

生活福祉部長 皆川 隆夫	【部長コメント】
	<p>少子高齢化が進む中、「ふるさと久慈市」を後世に引き継ぐためにも、久慈市の人口を増やしたいとの思いが強くなります。そのために、「安心して子供を産んでいただける環境づくり」、「子育てしやすいまちづくり」の施策を推進いたします。また、台風10号の被災から「大きな一歩」を踏み出し、久慈市民全員で久慈秋まつりを盛り上げるために開催日の前日までに、すべての災害廃棄物を処理することを約束します。</p>

○平成29年度に取り組む重点目標

No.	テーマ	テーマ（事業等）の内容	
1	周産期医療支援体制の構築（安心して子供を産んでいただける環境づくり）	妊婦の皆さんの健康や通常分娩を増進し、安心してお産のできる環境を構築するため、県立久慈病院や久慈保健所とさらに連携を強化し、スタッフ連絡会（仮称）を設立します。	
	テーマ（事業等）の目標	目標達成状況	達成 一部達成 ・ 未達成
	<p>スタッフ連絡会（仮称）では次の事項を実現に向けて協議します。</p> <p>① 産後二週間目の産婦検診の助成 ② 女性向け健康講座の開催 ③ 「母親教室」の実施に向けた研究</p>	<p>久慈地域母子保健連絡会（メンバー＝県病助産師、小児科医師、管内市町村保健師、保健所保健師）を7月に立ち上げ、これまで3回の協議を実施。協議経過をふまえ、事業内容を若干修正し平成30年度事業化に向け、庁内で協議中です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産後ケア事業（産後1ヵ月健診費助成、訪問、デイサービス） ・「パパママ教室」の実施に向けた研究 	

No.	テーマ	テーマ（事業等）の内容	
2	子育て環境の充実 （子育てしやすいまちづくり）	子どもを健やかに育てるための生活環境や子育てを支援する雇用環境の充実などを図りながら、子どもを産み育てやすい環境づくりに努めます。	
	テーマ（事業等）の目標	目標達成状況	達成 一部達成 ・ 未達成
	① 一時保育、延長保育、休日保育等の実施箇所を 38 箇所から 40 箇所以上に拡充します。 ② 子育て支援センター、つどいの広場、認定こども園等の地域子育て支援事業実施箇所を 4 箇所から 6 箇所以上に拡充します。	① 特別保育実施箇所数は、前年度に比し延長保育が 2 箇所増、一時預かり及び休日保育はそれぞれ 1 箇所増えたことにより、現在 42 箇所に拡充されています。 ② 地域子育て支援事業は、認定こども園の増設、移行により 2 箇所増え 6 箇所に拡充されています。	

No.	テーマ	テーマ（事業等）の内容	
3	台風 10 号災害廃棄物の処理	平成 28 年 8 月 30 日に発生した「台風 10 号災害」で発生した災害廃棄物を処理します。	
	テーマ（事業等）の目標	目標達成状況	達成 一部達成 ・ 未達成
	久慈秋まつり開催日の前日までに、半崎及び平沢集積場の土砂等を除く災害廃棄物約 6,492 トンをすべて処理します。	平成 29 年 9 月 13 日に平沢仮置場より、災害廃棄物を搬出完了。10 月末をもって、仮置場返還手続きを完了。 実処理量、5,087 トンのすべて処理終了。	

○自己評価コメント

周産期医療支援体制の構築と子育て環境の充実の取り組みについては、担当課が目的を十分把握し、積極的に進めてくれました。私の仕事は「方向性の確認」と「意思決定」だけで目的を達成できましたが、台風 10 号の災害廃棄物の処理については、相当の処理経費の削減を図ることが必要となり、「最小限の処理費」「迅速な処理方法」を担当者も巻き込み、タイムリミットの 7 月になるまでに「廃棄物処理の対応策を見出すこと」が私と担当係の最大の課題となりました。その結果、土砂混合物の全量処理から選別処理の方法にたどり着き、新たな予算の追加もすることが無く、無事に事業を達成することが出来ました。しかも、担当係の努力によりリサイクル率も重量ベースで約 70%を達成できました。事業に巻き込んだ皆さんに感謝を申し上げます。